



「世の光」で、愛媛の隅々にまで福音を!!

# ニュースレター

2023年  
11月発行

「世の光いきいきタイム」  
南海放送 (日) あさ7時5分

■お便り宛先  
〒790-8691  
松山中央郵便局私書箱84号

AM

■1116kHz 愛媛県全域

FM

■91.7MHz 松山・新居浜・大洲・宇和島・今治・御荘・野村

■91.2MHz 川之江・八幡浜・久万



◎ 巻頭言 (過去の番組メッセージから)

「晴れの日ばかりじゃ」

関根弘興



「鹿が谷川の流れを慕いあえぐように 神よ 私のたましいはあなたを慕いあえぎます。私のたましいは 神を 生ける神を求めて 渴いています。」(詩篇42篇1節)

パレスチナ地方の川は、日本と違っていつも水が流れているわけではありません。乾季になると多くの川は枯れてしまいます。そこで鹿は、谷川に流れるわずかな水を求めて谷に下って行くのです。この詩篇の作者は、そんな鹿の姿に自分の姿を重ねて、「鹿が谷川の流れを慕いあえぐように 神よ 私のたましいはあなたを慕いあえぎます」と記しました。必死に神様の助けを求めていく孤独な姿がそこに描かれています。ある学者は、「この詩篇の作者は、戦いで敗れ、敵国に捕虜として連れて行かれた祭司ではなかったか」と言います。また、ある学者は「この作者は女性で、もしかすると、奴隷狩りで捕らえられた女性ではなかったのではないか」とも言います。どちらにせよ、人生の最も大きな困難、絶望の中で書かれた詩です。しかし、そうした絶望の中で書かれた詩なのですが、私たちに大きな慰めを与えてくれる詩の一つになっています。なぜでしょうか？

この詩篇の作者が「生ける神様」への渴きというものを持っていたからです。この作者は自分が信頼する神様は死んだ神様ではなく、木片や石でできたものでもなく、「生ける神様だ」ということを信じていました。人生には困難があります。苦難もあります。この作者は素直に生ける神様に「助けてください」「わたしはあなたの支えが必要なのです」と、心にある魂の渴きを素直に打ち明けていきました。この作者はきっと思ったことでしょう。「どうして、まことの神様を礼拝している私がこんな惨めになるのだろう。神様が生きているなら、どうしてこんな事が起こるのだろう」そんな思いを持ったに違いありません。しかし、「自分でわからないから、もう祈ることも、叫ぶこともやめます！」とは決して言いませんでした。むしろ、必死で生ける神を求めて叫んだのです。

あなたは、今日、生きておられる神様がおられることを信じますか。あなたの心は色々な出来事によって日照りの土地のように乾ききっているかもしれません。だから、勇気を持って生ける神様に素直に助けを求め続けてみませんか。聖書の神様は天地を創造された生ける神様なのでから。

(2023年6月27日放送 5分世の光メッセージより)

◎ 2023年 12月放送予定 日曜あさ7時5分 南海放送「世の光いきいきタイム」



プレゼント  
あります!

【第1週】 12/3	● おたより紹介	● 「幸いな人(7) — 神に信頼する人」 原田憲夫
【第2週】 12/10	● クリスマス・スペシャル ① インタビュー	● サックス奏者 安武玄晃(やすたけ もとあき)さん インタビュー
【第3週】 12/17	● クリスマス・スペシャル ② ミニミニライブ	● サックス奏者 安武玄晃(やすたけ もとあき)さん ライブ
【第4週】 12/24	● クリスマス・スペシャル ③ メッセージ	● 世の光 クリスマス礼拝 関根弘興
【第5週】 12/31	● 年末スペシャル	● 「あなたに贈る聖書のことば」 原田憲夫、岩井基雄、関根弘興

## ◎ 番組に寄せられたお手紙

◎お元気ですか。暑い日が続きますが、お変わりありませんか。ひつじかいのアートプレートプレゼントおねがいします。いつもラジオきかしてもらっています。いつもそばにいてくださるイエス様を信じていきていけたらいいなと思います。これからもまだあついですが、お体を大切にがんばれますようにお祈りします。お元気で。(H・Hさん 今治市女性)



## ■ 「世の光」は・・・



### 1952年からスタートした キリスト教ラジオ放送です。

愛媛ラジオ伝道協会は、ラジオ番組「世の光」を通して、キリスト教をわかりやすくお伝えしている伝道団体で、愛媛県での「世の光」は、1981年5月4日から放送が始まり、今年で41年になります。また、南海放送での福音放送の歴史はさらに古く、1967年にまで遡ります。



### ひとりの救いのために

教会員ばかりでなく、病床、入院中の方、ご高齢の方、様々な事情で家の外に出ることができない方々にもとても楽しみに聴いていただいています。

## ■ まずは、“朝一番の信仰のビタミン” 「世の光」をお聴き下さい。

聴き方  
1



### radio(ラジオ)で聴く

いつものように  
南海放送で 毎週(日) 朝7:05-

聴き方  
3



### ホームページで聴く

上記、愛媛ラジオ伝道協会のホームページからも番組をお聴きいただけます。

聴き方  
2



### radiko(ラジコ)で聴く

スマホやパソコンで、一週間前までさかのぼって聴くこともできます。

聴き方  
4



### ネットで聴く

過去の番組も手軽に聴くことができます

> 聖書チャンネル BRIDGE

※PBAが運営している福音番組webサイト

## ◎ 会計報告



2023年10月分(10/6~11/5)は、15件の皆様からご献金をいただきました。尊いお献げものに心より感謝しつつご報告申し上げます。

収 入		支 出	
内 訳	金 額	内 訳	金 額
教会・団体献金総額	120,000	世の光放送伝道献金	90,000
個人献金1		事務・会議費：会場費	10,000
支援者のつどい：主会場	35,200	送料・通信費	408
匿名献金		ニュースレター関連費用	2,260
雑収入		郵便振替手数料	1,572
<b>収入合計</b>	<b>155,200</b>	<b>支出合計</b>	<b>104,240</b>
前月より繰越	98,076	翌月へ繰越	149,036
<b>総収入</b>	<b>253,276</b>	<b>総支出</b>	<b>253,276</b>

- ★毎週、8百万人にカバーされているこの放送は、皆様方からの尊いご献金によって継続されています。今後ともご支援のほど よろしく願い申し上げます。
- ★今年度の太平洋放送伝道への協力献金目標は、131万7千円です。これまでに77万円の献金ができました。心から感謝し、主の祝福をお祈り申し上げます。
- ★「平和をつくり出す人たちは、さいわいである」とありますが、一部の国は御言葉に逆行して罪なき多くの犠牲者を出しています。平和を願ってやみません。

## ● 愛媛ラジオ伝道協会

会 長 岡野 智  
事務局長 安井 光  
財務局長 浅野孝幸

〒790-0911

愛媛県松山市桑原2丁目2-14

(松山桑原キリスト教会内)

TEL&FAX : 089-941-8997

◎ご献金先：郵便振替口座 01640-5-28739

## ◎ 皆様のお祈りを必要としています！

- ・世の光放送を聞く方々が起こされ、更に教会に導かれる方が起こされますように
- ・主を信じ洗礼を受ける方が起こされますように
- ・愛媛県の教会の働きが守られ祝福されますように
- ・放送が継続されるための必要が満たされますように
- ・全国の31の放送伝道協会の働きが守られ地域教会の宣教協力が活性化されますように
- ・ラジオメッセンジャーとスタッフのために